

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月11日

上場会社名 株式会社 トーアミ
 コード番号 5973 URL <http://www.toami.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(氏名) 北川 芳徳
 (氏名) 吉川 保
 配当支払開始予定日

TEL 072-876-1121
 平成20年12月5日

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	10,317		495		455		202	
20年3月期第2四半期	9,433	8.3	543	38.2	587	37.9	326	44.2

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	32.21			
20年3月期第2四半期	51.85			

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
21年3月期第2四半期	23,032		14,200		61.7	2,258.71		
20年3月期	21,429		14,138		66.0	2,248.85		

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 14,200百万円 20年3月期 14,138百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期		円	銭	円	銭
21年3月期		15.00		15.00	30.00
21年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	20,600	6.3	970	11.2	1,000	18.0	510	25.9	81.12	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 社(社名)) 除外 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無

(注) 詳細は、2ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	6,400,000株	20年3月期	6,400,000株
期末自己株式数	21年3月期第2四半期	112,850株	20年3月期	112,818株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	6,287,153株	20年3月期第2四半期	6,287,242株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっては、2ページ[定性的情報・財務諸表等]3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、エネルギー・原材料価格の高騰や輸出の増勢鈍化などを背景に、企業収益に減少の兆しが見られるとともに、雇用情勢の回復に歯止めがかかるなど、減速感を増しながら推移しました。

当社グループの主な事業分野である建設・土木業界におきましては、公共工事の低迷が続くとともに、月別の新設住宅着工戸数も平成20年6月時点で12ヶ月連続で前年同月を下回るなど、低位で推移しております。今後の需要については、改正建築基準法施行による審査遅れが解消されることで次第に回復することが期待されるものの、米国発の金融システム不安から、不動産への投資資金の流入が減少し続けており、さらなる需要低迷も懸念される不透明な状況で推移していくものと見られます。

このような状況において当社グループの売上高は103億17百万円（前年同期比9.4%増）となりましたが、営業利益4億95百万円（同9.0%減）、経常利益4億55百万円（同22.6%減）、四半期純利益は2億2百万円（同37.9%減）と増収減益となりました。

※前年同四半期増減率は参考情報として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、230億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億2百万円増加しました。主な要因としましては、有形固定資産は24百万円減少しておりますが、たな卸資産が13億34百万円、無形固定資産が1億8百万円増加したことによるものです。

負債の部は、88億31百万円となり前連結会計年度末に比べ15億40百万円増加しました。主な要因としましては、未払法人税等が1億16百万円、役員退職慰労引当金が1億26百万円それぞれ減少しておりますが、短期借入金が15億円増加したことによるものです。

なお、純資産の部は142億円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円増加となっております。これにより自己資本比率は61.7%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前四半期純利益を3億60百万円、減価償却費2億39百万円を計上しましたが、売上債権及びたな卸資産の増加が主な要因となり9億66百万円の支出となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、有形固定資産の取得2億42百万円、無形固定資産の取得1億10百万円が主な要因となり3億54百万円の支出となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、新たな借入れ等により14億6百万円の獲得となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、当第2四半期以上に減速感が増し、建設・土木業界においても先細り懸念が高まってくるものと思われまます。このような環境を踏まえた上で、平成20年10月31日公表の修正連結業績予想からの変更は行っておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより改正後の四半期財務諸表規則を適用しております。

・重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ17,501千円減少しております。

（追加情報）

機械装置につきましては、従来、耐用年数を2～13年としておりましたが、第1四半期連結会計期間より2～10年と変更しております。

この変更は、法人税法の改正を契機として機械装置の経済的使用可能期間等を見直した結果、耐用年数を変更したものであります。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ21,994千円減少しております。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 千円)

	当第 2 四半期連結会計期間末 (平成20年 9 月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	856,595	771,203
受取手形及び売掛金	7,846,817	7,694,105
商品及び製品	864,335	674,752
仕掛品	453,660	371,760
原材料及び貯蔵品	3,690,775	2,627,603
その他	178,547	160,911
貸倒引当金	47,826	12,349
流動資産合計	13,842,905	12,287,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1,496,454	1,311,214
機械装置及び運搬具 (純額)	1,317,910	1,408,653
土地	5,413,825	5,413,825
建設仮勘定	16,685	131,591
その他 (純額)	39,586	43,925
有形固定資産合計	8,284,464	8,309,209
無形固定資産	162,512	53,563
投資その他の資産		
投資有価証券	435,601	511,340
前払年金費用	148,163	123,839
その他	276,431	159,614
貸倒引当金	117,969	15,853
投資その他の資産合計	742,226	778,941
固定資産合計	9,189,203	9,141,714
資産合計	23,032,109	21,429,702

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,628,111	3,244,056
短期借入金	3,810,000	2,310,000
未払法人税等	160,000	276,354
賞与引当金	150,562	163,181
役員賞与引当金	12,500	25,000
その他	515,308	591,263
流動負債合計	8,276,481	6,609,855
固定負債		
退職給付引当金	39,078	38,918
役員退職慰労引当金	257,330	384,320
その他	258,392	257,700
固定負債合計	554,801	680,938
負債合計	8,831,282	7,290,794
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,800	1,290,800
資本剰余金	1,207,310	1,207,310
利益剰余金	11,691,419	11,583,205
自己株式	65,238	65,212
株主資本合計	14,124,291	14,016,102
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	76,535	122,805
評価・換算差額等合計	76,535	122,805
純資産合計	14,200,826	14,138,908
負債純資産合計	23,032,109	21,429,702

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	10,317,463
売上原価	8,470,714
売上総利益	1,846,748
販売費及び一般管理費	1,351,627
営業利益	495,121
営業外収益	
受取利息	822
受取配当金	4,056
受取賃貸料	4,118
その他	11,038
営業外収益合計	20,037
営業外費用	
支払利息	18,189
為替差損	38,935
その他	2,768
営業外費用合計	59,893
経常利益	455,264
特別利益	
固定資産売却益	1,380
貸倒引当金戻入額	1,238
特別利益合計	2,618
特別損失	
固定資産除却損	9,353
貸倒引当金繰入額	87,660
特別損失合計	97,014
税金等調整前四半期純利益	360,869
法人税、住民税及び事業税	152,026
法人税等調整額	6,321
法人税等合計	158,347
四半期純利益	202,521

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	360,869
減価償却費	239,608
貸倒引当金の増減額(は減少)	137,592
賞与引当金の増減額(は減少)	12,619
役員賞与引当金の増減額(は減少)	12,500
退職給付引当金の増減額(は減少)	160
前払年金費用の増減額(は増加)	24,323
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	126,990
受取利息及び受取配当金	4,879
その他の収入	95
支払利息	18,189
固定資産売却損益(は益)	1,380
固定資産除却損	9,353
売上債権の増減額(は増加)	152,712
たな卸資産の増減額(は増加)	1,334,655
仕入債務の増減額(は減少)	384,054
その他	164,099
小計	684,236
利息及び配当金の受取額	4,906
利息の支払額	19,015
法人税等の支払額	267,899
営業活動によるキャッシュ・フロー	966,244
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	242,402
有形固定資産の売却による収入	496
有形固定資産の除却による支出	476
無形固定資産の取得による支出	110,427
投資有価証券の取得による支出	1,889
投資有価証券の売却による収入	250
投資活動によるキャッシュ・フロー	354,449
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	2,100,000
短期借入金の返済による支出	600,000
自己株式の取得による支出	25
配当金の支払額	93,887
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,406,086
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	85,391
現金及び現金同等物の期首残高	771,203
現金及び現金同等物の四半期末残高	856,595

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより改正後の四半期財務諸表規則を適用しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		9,433,440 100.0
II 売上原価		7,555,867 80.1
売上総利益		1,877,572 19.9
III 販売費及び一般管理費		1,333,757 14.1
営業利益		543,815 5.8
IV 営業外収益		
1. 受取利息	299	
2. 受取配当金	5,270	
3. 負ののれん償却額	32,673	
4. 為替差益	6,499	
5. クレーム補償金	352	
6. その他	13,463	58,558 0.6
V 営業外費用		
1. 支払利息	11,650	
2. 売上割引	937	
3. その他	1,847	14,435 0.2
経常利益		587,939 6.2
VI 特別損失		
1. 固定資産除却損	15,659	
2. 過年度役員退職慰労引当金繰入額	4,730	
3. ゴルフ会員権評価損	4,258	
4. 施設回復費用	11,604	36,253 0.4
税金等調整前中間純利益		551,685 5.8
法人税、住民税及び事業税	170,069	
法人税等調整額	55,602	225,671 2.3
中間純利益		326,013 3.5

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	551,685
減価償却費	199,497
負ののれん償却額	△32,673
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,855
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26,093
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,859
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△25,549
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△62,480
受取利息及び受取配当金	△5,570
その他収入	△73
支払利息	11,650
固定資産除却損	15,659
ゴルフ会員権評価損	4,258
売上債権の増減額 (△は増加)	△53,397
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△504,946
その他流動資産の増減額 (△は増加)	1,839
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△339
仕入債務の増減額 (△は減少)	38,078
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△93,133
その他固定負債の増減額 (△は減少)	3,000
小計	14,128
利息及び配当金の受取額	5,557
利息の支払額	△12,230
法人税等の支払額	△400,728
営業活動によるキャッシュ・フロー	△393,273
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△475,344
有形固定資産の売却による収入	59
有形固定資産の除却による支出	△47
無形固定資産の取得による支出	△658
投資有価証券の取得による支出	△1,265
投資有価証券の払込資金からの払戻しによる収入	500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△476,755
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	950,000
配当金の支払額	△94,089
財務活動によるキャッシュ・フロー	855,910
IV 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△14,119
V 現金及び現金同等物の期首残高	707,352
VI 現金及び現金同等物の中間期末残高	693,233

6. その他の情報

(1) 生産実績

当社グループの事業区分は単一セグメントであるため、当第2四半期連結累計期間の生産実績を品目区分別に示すと、次のとおりであります。

品目	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	前年同期比 (%)
土木建築用溶接金網 (千円)	6,910,745	—
特殊溶接金網 (千円)	827,958	—
その他 (千円)	230,063	—
合計 (千円)	7,968,767	—

- (注) 1. 金額は製造原価によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 商品仕入実績

当社グループの事業区分は単一セグメントであるため、当第2四半期連結累計期間の商品仕入実績を品目区分別に示すと、次のとおりであります。

品目	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	前年同期比 (%)
土木建築用溶接金網 (千円)	575,987	—
特殊溶接金網 (千円)	10,059	—
その他 (千円)	294,687	—
合計 (千円)	880,734	—

- (注) 1. 金額は仕入価額によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社グループは見込生産を行っているため、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当社グループの事業区分は単一セグメントであるため、当第2四半期連結累計期間の販売実績を品目区分別に示すと、次のとおりであります。

品目	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	前年同期比 (%)
土木建築用溶接金網 (千円)	8,890,461	—
特殊溶接金網 (千円)	996,192	—
その他 (千円)	430,808	—
合計 (千円)	10,317,463	—

- (注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。